

～工事進ちよく状況～

現在、先行床が完成した区画から地上の鉄骨工事が行われており、6月中にはすべての区画で地上鉄骨工事が始まり、7月中旬からは高層棟2節目（3～5階相当部分）の鉄骨工事に着手します。また、それと並行しながら地下の壁、柱等の鉄筋型枠工事も行い効率的に進めています。

1本の鉄骨を建てるのにもゆがみ調整・本締め・溶接・検査等の細かい作業が繰り返し施されており、そのおかげで安全な建物となります。

6月14日撮影



撮影：大成建設（株）

6月4日撮影



○立柱式が行われました

6月4日に現場で立柱式が行われました。当日は、URや大成建設、作業員が参加し、各代表が柱の周りに酒や米を撒くなどし、今まで以上に安全に配慮し工事することを誓いました。

○住宅のサンプルルームの見学が始まりました

外堀・三栄住宅床を取得される権利者様を対象とした住宅オプション説明会を5月28日に開催いたしました。当日はインテリアの仕様のほか、バスやトイレ等設備のオプションについて細かくご説明しました。

8月31日までにオプションの選択・申込みをしていただくことになっており、現場内に設置されたサンプルルームに実物をご覧になる権利者様が続々といらっしゃっています。来場の際は事前にお電話にてご予約をお願いいたします。



○中学生が取材にいらっしゃいました

6月13日、新宿区にある海城中学校3年の菅原丈矢さんが四谷の再開発事業を取材に来てくださいました。四谷と渋谷で行われている再開発を比較し、都市が発展する方法を卒業論文としてまとめる予定とのこと。再開発全般や四谷の事業の特徴、再開発によって四谷が発展していくかの考察等について熱心に質問されていました。



お問い合わせ先・発行

独立行政法人都市再生機構 四谷駅前再開発事務所

[担当] 佐々木、藤澤、小島 【電話】 03-5269-0341

四谷駅前地区再開発ニュース

Vol.11 平成30年6月

須賀神社の例大祭に参加しました！



6月1～4日に行われた須賀神社の例大祭にUR職員らが参加いたしました。三菱地所4名、大成建設19名、UR再開発事務所・工事事務所から17名が参加し、本塩町会の皆さまと神輿を担ぎました。晴天に恵まれ絶好の祭り日和となった3日（日）、仮設店舗前に設置された御神酒所を拠点に事業地区周辺の外堀通り沿いや四谷本塩町内、新宿通り沿い等を威勢の良い掛け声とともに練り歩きました。

町内の方や沿道の見物客の方々の声援を受けながら、本塩町会の皆さまと同じ絆に袖を通して気持ちをひとつに神輿渡御を行い、熱い一日を過ごしました！

仮囲いアートの装いが新しくなりました！

これまで現場周辺を彩ってきた仮囲いアートの装いが一新し、華やかになりました。これまでのアートは、工事の進捗とともに事業コンセプトである「みどり（緑の↑）」が伸びて事業が進むさまを表現。今回は6月から地上工事が開始されたことから、みどりに芽が付き赤と黄色の花が咲く＝建物が完成に近づくことを表しました。



